

# ぱんだ組

周囲の様々なことに興味をもち、「やってみたいな！」「さわってみようかな？」と自分から気持ちと体を動かすことができるようになります。

## 最近どんなことに興味があるかな？

子どもによって興味が異なります。一人ひとり今、どんなものに興味を示しているのか？を探り、自ら選んで遊べる環境を準備しています。

友だちの存在に気づき友だちを求める姿も・・・。

友だちと一緒に楽しいな！を感じています。他児と同じものを持ったり楽しさを共有したりする経験もできるように台数、個数を用意しています。

語彙も増えてきました。

一語文から二語文へと言葉がつながっていくようなかわりを意識しています。

繰り返しを楽しむ絵本や紙芝居も大好きです。乗り物、動物、果物など指差しながら楽しんでいます。



「まって！まつてえ～ 私も行くう」



バイキンマン！おおきくなったかなあ～？



自分の口もこうなってしまう気持ちわかります。



「僕に貸して！ やってあげる!!」  
「えっ？ いいの？じゃあお願ひ！」



「えっ!?こんなところにいたの？」  
「そうだよ～ ばあ～」



手遊びの本をみながら3人で！

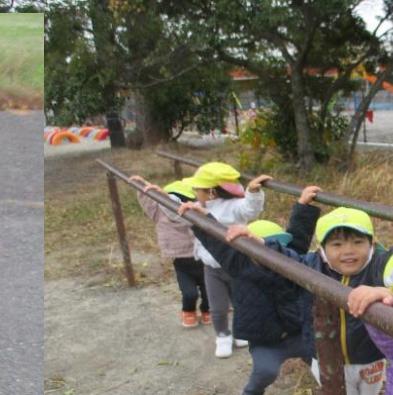
# ひよこ組

のびのびと自由探索。

「やりたい」「やりたくない」がはっきりしてきます。生活の中でさまざまなことを感じて自分を出す時期。思い通りにいかないことに葛藤することも・・・。私たちは、遊びを通して経験が広がるように、日々環境を用意します。

友だちとの関わりの中で。

子ども達は、友だちとの関わりの中でさまざまな感情を経験し、思い通りにならないことやぶつかり合いも経験します。私たちは、言葉にならない思いを読み取りその子の思いに寄り添い、代弁しながら気持ちの安定につなげています。



ジャンプや腕を使ってなど、体の使い方が上手になってきました。  
様々な経験ができるように、できるようになったことを生活の中で取り入れています。



お隣の小学校へ！園外保育中  
宝物がいっぱいです。



誰でも知っている【くだもの】をテーマに作ったおもちゃ♡



手先をつかう細かな作業。

ぶどうの絵柄に穴が空いています。その穴に紫の棒を差し込みます。

バナナは、黄色の棒を。りんごは赤色の棒を。この手作り玩具には、指先を使うだけでなく、名前、色、形を覚えた  
り、集中して取り組む時間など、いろいろな意図的要素  
が含まれています。



塩の道の展望台。  
一段一段ゆっくり登っています。

# うさぎ組

ミニ音楽会。家の人の前で張り切って歌いました。



子ども達は自分の話を聞いてもらうことにより、自分も人の話を聞こうとする気持ちになります。

園では『話を聞く』ということに力を入れています。

話を聞く時は、姿勢はもちろん、①顔を見て聞く

②最後まで聞く

③自分のこととして聞く

この3つを子ども達に繰り返し伝えています。

子ども達が注目してくれるために、私たちは視覚教材も用います。話を聞きながら目からも確認できることで、より子ども達に伝わり、子ども達も理解しやすくなります。

そして、大事にしていることがもうひとつ。

私たち大人も子ども達の声に耳を傾け、

応答してあげることです。

「ちょっと待って」「あとでね」と言ってしまう時もありますが、できる限り子ども達からの発信を大切に受け止めてあげたいと思っています。

変身した園長先生に、ビックリ！



友だちと一緒に試行錯誤。



カメラ作ったよ！せんせ～写真撮るよ～。はいチーズ！カチャツ

# さくら組



僕たちが年長になる頃に咲く花。チューリップの球根を(12月に)植えました。



下組の黒田さんのお宅の畑で玉ねぎの苗植え体験。貴重な体験ありがとうございました。

子ども達は、自ら環境に関わり、生活や遊びの中でたくさんのことを学びます。

●園庭に大きな円を書いておけば、自然とドッヂボールが始まります。ルールの認識の違いまた、勝ち負けからトラブルになることもあります。トラブルを経験することで、自分以外の人の思いに気づいたり、ゆづる、我慢するなどを体験します。

●最近流行りの学校ごっこ。「黒板があれば遊びが広がりそう、大きな黒板を作つておいてみよう。」など、子ども達の興味や関心を探り環境を用意しています。すると子ども達が集まり、黒板を使いながら友だとのやり取りが始まります。私たちは、子ども達が遊びとなる環境設定に心がけています。

●遊びの中だけでなく、自然（野菜や花など）と関わる機会も大事だと考えます。自分が植えた球根がきれいなチューリップの花に変身する。登降園の通り道でもあるため、子ども達は楽しみにしています。優しく土をかけてあげている様子が微笑ましいです。

●園では、なかなか経験できない、玉ねぎの苗植え。地域の方に感謝です。自分たちが年長になってからの収穫。畑まではなかなか行けないので日々生活の中で話題に出し、生長を楽しみにしている子ども達です。

学校ごっこ。先生役をやりたい子がいっぱい。



自分たちで仲間を集めて円形ドッヂボール。狙いを定め中！



# そら組

友だちと一緒に制作。「私はこうしたい」「私はここは、こうしてみるよ」等、思いを出しながら協同制作や自分の思いを実現する個人製作。



誕生会の司会も年長さんの役目



交通教室 実施指導。グループに分かれ自分の目で左右確認。



岳洋中学校の生徒が挨拶当番に来てくれました。

おおぞら認定こども園の年長さんとの交流。14人の年長がおおぞら認定こども園へおじゃましました。他園との交流も貴重な体験。みんな楽しそうに笑顔で遊んでいます。



交通教室・・・室内で交通安全の話を聞いてから園外へ出て実施訓練を行いました。「自分の目で安全を確認する」「自分の命は自分で守る」年長さんになると真剣な表情で話を聞いていました。『朝と帰り、みんなはチャイルドシートに座ってきますか?』の質問に、困った顔をしている子がいました。もしかして…。【ルールを守る】ことは大事なことです。道路の歩き方、渡り方など、園外に出かけた時や日々生活の中で子ども達と一緒に考える機会をつくっています。

誕生会の司会・・・みんなの前でマイクをもって話すことはドキドキします。しかし、年長さんにしかできない大事な仕事だとわかっているからこそ、ドキドキする気持ちを「頑張ってやってみよう」という気持ちにかえて挑戦しています。事前に担当職員と打合せをして、自分が質問する内容を考え、自分で決めます。

他園との交流・・・(初めての園で・・・、大勢の人の中で・・・)最初、不安そうな表情ではありましたがあ、少し遊び出せばあっという間、仲良しに!自園だけではなかなか経験できない大人数でやるルールのある遊び。他園の子どもと遊ぶ中で、自分の思いが言えているかな?ルール守ってる?我慢はどう?など、自園の子ども達の様子を見守っています。

どんな時も、その子の「こうしたい」という思いを大事に、最終決定は自分ができるよう後押しをしています。  
「自分で決める」経験を大切にしています。